



碧南ロータリークラブ週報

第2885回例会 平成30年10月17日(水)

- 会長 鈴木 健三
- 幹事 角谷 修
- 会場監督(SAA) 栗津 康之

2018-2019 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



インスピレーションになるう

- 会報委員 岡本彰人・鈴木きよみ・小笠原良治・新美真司

● 斉 唱

ロータリーソング「我等の生業」

● 本日のお弁当

大正館

● 本日のお客様

愛知縣護國神社 宮司 高羽伸浩様

● 本日の卓上花

トルコキキョウ

会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。本日は「あれ、変わってきたな。」と思うマナーや時代の流れについて、最近感じたこととお話したいと思います。

まずは、本日のお客様であります愛知縣護國神社様には、個人的に大変お世話になった思い出があります。後で紹介致します料理店もごくごく近い場所なので、因縁を少しだけお話しします。約6年前、我々の業界の愛知県の会館が全面改築する折に、護國神社さんから1本道を隔ててすぐの当時の愛知県産業貿易会館の半分ほどを愛知県歯科医師会がお借りしておりました。当時私は全く初めての業務の会計に当たることになり、心が何度となく折れかけました。そんな時に産貿会館から歩いて数分の場所にある護國神社さんの風景を歩き見て、特に結婚式やサクラの季節には大変心が洗われたものでした。懐かしさと共に心より感謝申し上げます。



鈴木健三会長

前振りが長くなりましたが、本日はその護國神社さんからも大変近いアイリス愛知のすぐ横にある料理店のトイレの中の話になります。そのトイレはもちろん男女別々になってい

るごく普通のトイレなのですが、先日入った時にふと目の前を見ると 1ヶ月前には無かった「男性も座ってご使用ください。」と説明書きがあり、男性が便座に座った絵と共にステッカーになっているではありませんか。私は言うまでもなく今まで「もう一步前に」とか「なるべくキレイにご使用ください。」というのは、コンビニなどで何度も見ておりましたが、「ああ、実際に用を足す所作やマナーの指示まで指導される時代になったんだなあ。」と感じました。私の 3 歳になる男の孫も今日は立ってするとか座ってするなどを盛んに言うので、今の子はこうやってトイレの中でも気を遣っているんだなと思っておりましたが、それにしぶしぶ納得したとしても、トイレ内の所作の指示とは本当に驚いた次第であります。本日のお客様の高羽宮司にお聞きします。比べるまでもないくらいの話の内容が全く違う次元になりますが、護國神社さんを訪れる人たちの言動やマナーなどで、時代の変化を感じることはあるのでしょうか。

本日は先週食事に訪れたデパートのおせち料理のカタログにまで出ているかなり有名な料亭さんで体験したことを紹介してみました。

本日の例会もよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 10月3日に開催されました第4回理事会につきましては、幹事報告書の通りでございます。
- ・ 他クラブの例会変更のお知らせは、幹事報告書の通りでございます。
- ・ 西尾 RC より 2019～2020 年度西三河分区ガバナー補佐・分区幹事就任のご挨拶が届いております。
- ・ 本日の例会終了後に第1回の次年度役員指名委員会を 102 号室で開催致しますので、よろしくお願い致します。
- ・ 地区より第6回 WFF の当日のご案内が届いております。ご参加されます方は事務局に資料がありますので、よろしくお願い致します。
- ・ 10月24日の例会終了後に第10回の60周年記念正副委員長会議がございますので、よろしくお願い致します。



角谷 修幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 72 名 (内出席免除者 19 名の内出席者 11 名) 出席者 56 名	
出席対象者 56/64 名	出席率 87.50%
欠席者 16 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

愛知縣護國神社 宮司 高羽伸浩様 本日宜しくお願ひ致します。

木村 徳雄君 楽しい時間がとれて元気になりました。感謝。

黒田 泰弘君 防犯連合会長田会長のもと、「愛知県民大会」に参加させて頂き、感謝状を頂きました。

清澤 聡之君 来たる10月21日(日)てらまちウォーキングが開催されます。又、20日(土)5:30~西方寺於いて、前夜祭を催します。みなさまのお越しをお待ち申し上げております。

竹中 誠君 久しぶりの佐久島にて、魚が半日楽しく遊んでくれました。

大竹 密貴君 10月21日(日)大浜てらまちウォーキングを開催します。多くの方々のご来訪を心よりお待ちしております。

鈴木きよみ君 雑貨部会研修会では、栗津康之さん、長田和徳さん、永坂誠司さんに大変お世話になりました。物心共に豊かになりました。ありがとうございました。

鈴木 泰博君 先日、黒田昌司様に大変お世話になりありがとうございました。

奥津 順司君 バッチ忘れしました。

杉浦 秀延君 本日卓話講師、高羽様をご紹介申し上げます。高羽様よろしくお願ひします。

卓 話

「愛知縣護國神社のおまつり」

愛知縣護國神社 宮司 高羽伸浩様



高羽伸浩様

改めまして、こんにちは。ご紹介をいただきまして、本当にありがとうございます。愛知縣護國神社の高羽と申します。先ほどのご紹介の中にあつたように神主さんですと年配の方かなと思ひになられると思ひますが、まだまだ55歳の者でございます。何卒よろしくお願ひ致します。また、碧南RCの卓話として甚だ恐縮ではございますが、何とか愛知縣護國神社のおまつり、また、思うところをお話しさせていただきますことをお許し願うところでございます。

先ほど、会長様から近年変わったようなことということで、その後考へておりました。1つ思ひついたのは、結婚式で幼い子を親族の方が抱えて参列されることがあります。その時に10~15分経つと泣き出してしまつて、奉仕の職員以外に補助の職員がいますので、席を外してはどうかと促しても別に大丈夫だということで、30~40分の式の中、ギャーギャー泣いているような式もあつて、そういうのもどうかというふうに思ひます。

それでは、愛知縣護國神社のおまつりの前に神社の歴史についてお話しさせていただきます。当社は明治2年5月2日に尾張藩主徳川慶勝侯が、戊辰の役で戦死された藩士25柱の神霊を現在の昭和区川名山にお祀りして「旌忠社」と号けたのが始まりで、先の大戦大東亜戦

争に至るまでの愛知県ゆかりの御英霊 9 万 3 千余柱を護國の大神としてお祀り申し上げております。神社名は「旌忠社」より、明治 8 年に「招魂社」、明治 34 年に「官祭招魂社」、昭和 14 年に「愛知縣護國神社」、そして戦後の昭和 20～30 年くらいの間「愛知縣護國神社」という名称が使えないという時代がありまして、「愛知神社」と呼んでおりました。しかしながら、昭和 30 年には「愛知縣護國神社」に復称致しております。鎮座地は昭和区川名山より、大正 7 年現在の北区名城公園、昭和 10 年現社地に遷座をされました。そして、その 10 年後の昭和 20 年 3 月 19 日に戦災にてことごとく焼失を致しましたが、昭和 33 年に本殿・拝殿等が復興致しまして、平成 10 年に神門・舞殿・廻廊が竣工しまして、今に至っております。

神社のおまつりでございますけども、護國神社というと特殊かなと思いにいられるかと思いますが、全国のどこの神社も同じでございます、皆様方の氏神様と同じく、新年のお祭り（歳旦祭・元始祭）・祈年祭（春祭り）・新嘗祭（秋祭り）・例祭（大祭、当社では 4 月 28 日、29 日、30 日に春のみたま祭 10 月同日秋のみたま祭）・大祓（6 月・12 月）・月次祭等の恒例祭があり、毎日 10 時には命日祭を奉仕しております。各種祈願祭として、新年の（家内安全・会社繁栄）・厄祓・車のお祓・合格祈願・七五三詣・結婚式・安産祈願・初宮等、又出張祭典（地鎮祭・竣功祭）等を奉仕しております。近年からの祭典では、1 月最終日曜日に節分太玉柱祭・4 月頃の桜開花時期に桜まつり護國の森、6 月最終日曜日に夏越の大祓、8 月 15 日に献水祭・翌 16 日に献燈祭を斎行致しております。神社は時によりお祭りは変わっていきます。

結婚式は平成 10 年頃より本格的に奉仕をさせていただき、年間 120 組ほどで多い年は 150 組ほどありましたが、近年少なくなり本年は 100 組ほどになろうと思います。その結婚式の方々が、次には安産祈願・初宮・七五三詣に繋がり、お正月の初詣・厄祓・車のお祓も当社にと、言い方が良いのか、一般の神社と同じであり、一神社として奉仕していることをご理解いただければと思います。

お祭りの他にも昭和 44 年より県下の皆様方に「お初穂料」、「奉賛金」と致しまして、一年に一度は愛知縣護國神社にお参りいただきまして、御奉納いただいております。碧南市の皆様方からも毎年奉納を賜っておりますことをこの場で御礼申し上げます。

お祭りとは別に私共が思うところをお話ししたいと思います。戦後民主主義という言葉に耳にしますが、私は違和感を覚えることがございます。それは何故かと言いますと、日本人は狩猟時代がありました。その後、稲作の時代です。その時のことから考えてもらえればおわかりになると思います。お米を作るのに 1 人だけではできません。現代は機械化が進み 1 人で作業が可能ですが、広大な田圃を集落や村単位の中、皆総出で耕し田植えを行い、草を抜き、稲刈りを行っていた時代が長く続いてきた歴史を思うと、その中で誰か酋長や村長的なリーダーが必要です。銘々ばらばらの作業では効率が悪く捗りません。その時必要な中心的指導者を決めなければなりません。その方々はどのように決められるかという、皆から選ばれた方だと思えます。これは民主主義ではないでしょうか。日本人は太古から民主主義の中で、天皇陛下を天子様と仰ぎ皇紀 2678 年の悠久の歴史があります。統率者（リーダー）は欧米や他国と違い、自分を律し皆から不平不満がでないように努める、皆はあの方が言われることに従いたいという主従関係から成り立っていると思えます。統率者は皆の生活の左右

を担っている覚悟と決意、皆からの信用と重責を思い、私利私欲に走ることなく信頼される立場をとられ、皆は信頼できる方に就いていきたい、これが民主主義だと思います。戦後民主主義とは自由と平等を重んじた利己主義・自己主義と思います。親と子や社長さんと従業員は平等ですか。組織や世の中にある自由は秩序や規律の上の自由です。権利は主張するが義務を果たさない、義務を負って権利を取得するのであります。現代では家庭で親が子を子が親を殺める、社会では隠ぺいや漏洩など個人主義に流されて決して豊かな幸せな国とは思われません。

歴史を見れば分かります。神社仏閣のその支えは当時の地域皆様方であり、現在の皆様方でもあります。日本の国振・国体があるのは神社のありがたさを思う国民があり、そして神社のご神徳がある。ご神徳・神の力をいただくそれができるのが日本人であります。戦後 73 年を過ぎて、今一度日本人が謙虚に誇りを持つ時代であると思います。そのためには、護國神社のご祭神は何のために散華されたのかは明白であり、神国・日本の存亡であり、それは皇室を中心とした日本であります。国民・県民・市民皆様のお力添えいただき、より良い地域社会の上に日本国があることを終戦 73 年の節目の年に愛知県護國神社の宮司として神社に勤めている思いでございます。お正月の初詣から年中行事を代わることなく、県民の皆様方の暮らしのご繁栄とご安全の祈願が神社の勤めであり、職員一同励んでおります。英霊奉斎社としての慰霊顕彰と御祭神の御加護をいただいて、安泰に過ごせるように四季折々の祭典を奉仕させていただいております。

ご清聴、誠にありがとうございました。

次回例会案内

平成 30 年 10 月 31 日 (水)

卓話「アオキスーパー創業からの物語」

(株)アオキスーパー 代表取締役会長 宇佐美俊之氏